

家庭菜園



南部営農センター 園芸課
営農主幹 検校 哲也



出典:茨城県農業総合センター

A 果実が太る頃(8月上旬)にダントツ水溶剤を散布します。それでも、カメムシが付くようでしたら、キラップフロップを8月下旬に散布します。

Q なお、カメムシに吸われた果実は、贈り物に使えなくとも、美味しいだけです。

▲カメムシ被害果

A 去年、柿がカメムシに傷められました。防除できることは?

Q 二ラの葉が硬く若々しさがありません。軟らかい葉を取りたいのですが、どうしたらよいですか?

A 花が咲いてしまったりすると、本当に硬い二ラになってしまいますね。収穫のタイミングが遅くなつて育ちすぎると硬くなります。軟らかいうちに収穫しましょう。

また、肥料が足りない場合に、ゆっくり育つと硬くなります。しっかりと基肥を入れて、収穫するたびに追肥しましょう。

A アスパラガスは十年くらいは育つてできると聞きましたが、うまくいきません。

Q アスパラガスは、冷涼な場所が適した野菜です。冬の休眠を経てから、春の芽がよく出ます。そのため、十分な低温が必要です。

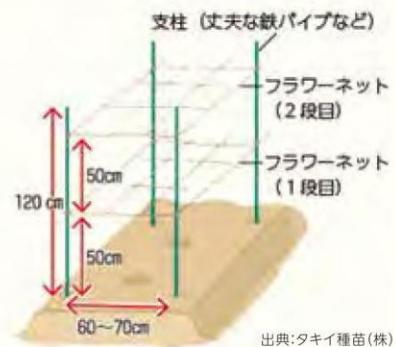
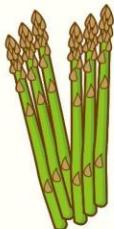
A 耕す土は深ければ深いほどよく、水はけのよい砂地が最適です。



管内の
病害虫情報は
コチラ



家庭菜園
情報は
コチラ



出典:タキイ種苗(株)

▲フラワーネットで倒伏防止